

成田市立中台中学校 学校だより

文責:内田 淳

令和5年 9月29日(金) Vol.21

『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』 学校教育日標

> 「仲間も、自分も、大切にしよう」回路際回 「あきらめずに、取り組もう」



【ホームページへ】

郡に挑む・県に挑む

スポーツの秋、文化の秋です。週末になると、秋の新人大会があちこちで行われます。保護者の皆 様には、お弁当、準備、送り出し等のご協力を、いつもありがとうございます。今週末から来週にか けて、郡大会・県大会に挑む生徒たちを紹介します。





砲丸投げの〇〇さん(左)、400m走の〇〇さん(右)は、素晴らしい記録で郡大会を 突破し、30日、1日の県大会(県総合スポーツセンターにて)に出場します。



〇〇さんは、4日、千葉県英語大会 (千葉市民会館にて) に出場します。



サッカー部 1日 根郷中学校にて



バスケットボール部 30日 富里北中学校 1日 富里中学校



陸上部を中心に、有志による駅伝チームが結成されました。 4日、郡駅伝大会(岩名運動公園にて)に出場します。

鴨川シーワールドへ!

22日(金)、1年生の校外学習が、無事に実施されました。行き先は、鴨川シーワールド。本来の予 定はマザー牧場でしたが、あいにくの雨模様のため、行き先を変更して実施することになりました。な ぜか、ほとんどの生徒が、鴨川シーワールドに行きたかったようです…。

鴨川シーワールドでは、班ごとにスタンプラリーをしながら、イルカやシャチのショーを見たり、ア イスを食べたりと、それぞれに楽しむことができました。班長をはじめ、各係の生徒が自主的に動く場 面が多く、自分たちの力で、いい一日にしようと努力する姿が随所で見られました。



【行きのバスからハイテンション。しか ました。レク係がよく工夫しましたね】



【シャチのショーを前に、万全の防御態勢。 す。カッパを着てもびっしょびしょです】



【前列の男子は、無謀にもシャチのショー も、その勢いが現地までずっと続いてい
シャチも全力で水をかけます。容赦なしで
に、ノーガード戦法で臨んだ結果、そろい もそろって、全身びっしょびしょです】



【ベルーガの水槽の前で、みんなでお弁 当を広げます。雨模様でしたが、屋根の あるところで食べることができました】



【見学や買い物の合間に、アイスやかき 氷などを食べて、ほっと一息。くつろい でいます】



【仕事きっちり、係活動。学校に帰った ら新聞づくりです。班活動の様子を、タ ブレットに記録する学習係】

この行事を終えて、「みんなで過ごすのも楽しい」「一日一緒にいたら、気持ちが通じ合えた」「あ の子も頑張っていると分かった」というような思いが、生徒たちの心に残るように、と願っています。 集団で、力を合わせて活動することの価値に気づき、この経験が、今後の合唱練習や、日々の学級・ 学年での様々な活動に生かされるように、これからも、一人ひとりの活躍に期待しています。

26日(火)には、2年生も校外学習に行きました。行き先は、鎌倉。バスで学校を出発し、大仏様の いる高徳院で記念写真を撮ったら、班別行動の開始です。北鎌倉まで行く班、江ノ電に乗る班、歩く班 など、行き先いろいろ、行き方もいろいろ。班ごとにお店を決めて昼食をとり、買い物をしながら、鶴 岡八幡宮に集合して、バスで帰る、という行程でした。

1学期から、入念に調べ学習を重ねて臨んだ班別行動。計画通りの班もある一方で、混雑などによ り、予定を変更した班もありましたが、見学、買い物、食事と満喫できたようです。



【B組のバスレクは、〇〇先生の似顔絵 大会。A組は、OO先生が審査員長を務 める大喜利。盛り上がりました】



【大仏様の前で記念写真。並び順を確認 して、かけ声は?ポーズは?前髪大丈夫 かな?などとソワソワしています】



【どこまで行っても、鳥居がずらりと立ち並 ぶ佐助稲荷。何基あるか、全部数えられたで しょうか?】



が食べられる。これぞ旅の醍醐味】



うってつけの、いい陽気です】



【小町通りのかき氷屋さんで、好きなもの 【江ノ電に揺られて、由比ヶ浜まで足を伸 【鎌倉銘菓の紙袋を提げて、そろそろ八幡 を食べています。平日の昼間から甘いもの ばした班もあります。波打ち際で遊ぶには 宮に向かおうか。たくさん歩いて疲れたで しょうが、どの班も楽しそうでした】

生徒たちには、5年後、10年後、あるいはその先の未来に、また鎌倉を訪ねてほしい、と思いまし た。その頃、「話題のグルメ」は移ろいゆくでしょうが、大仏様をはじめ、神社や仏閣は、今と同じ姿 で迎えてくれることでしょう。不易と流行。変わっていくものと、変わらないものに触れることができ たのではないでしょうか。

電車やバスなどの計画を立てることは、簡単にできる世の中になりました。しかし、実際に行ってみ ると、思うようにいかないこともあります。そんな時、どう対応すればよいか…そのようなことも、学 ぶことができたらよい、と考えます。そしてこの経験が、来年度の修学旅行での班活動や、さらには、 高校受験などに向かう際の、計画の立案に生かされるように、と願っています。